



Dr. Michel Vandembroeck
(ミシェル・ヴァンデンブロック博士)

ベルギーのゲント大学心理教育科学部、ソーシャルワーク・ソーシャルペダゴジー学科長。教授。

担当科目は、乳幼児期のケアと教育、及びファミリー・ペダゴジー。専門は、多様性と社会的排除に着目した乳幼児政策、実践、及び親支援。また、親子のためのミーティングプレイス(子育てひろば)と多様性を重視するコラボラティブ・ペダゴジーにおける幅広い活動に従事。これらの分野における国際的な出版物を多数執筆。

通訳：麓 浩子さん

『子育てひろば』の可能性 包括的な家庭支援における

— ECUでの実践に学ぶソーシャル・インクルージョンと多様性保障の取組み —

10th Anniversary

関西学院子どもセンター地域の子ども・子育て支援事業 さぽさぽ

SAPOSAPO

子ども・子育て新システムが導入されて5年、子育て家庭にとって必要なサービスの一つの場所で実施したり、地域の中の専門機関が積極的に連携協力を行うなど、新しい取り組みが目指されるようになりました。このような取り組みは「包括的な子育て家庭支援」と呼ばれています。そこでは、多様な背景やニーズを有する人々が、必要なサービスを利用するだけでなく、それぞれの事業を入り口としながら他の人びとと出会い、つながることが期待されています。「包括的な子育て家庭支援」体制において、「子育てひろば」の働きに何が期待されるのか。2014年から「包括的な子育て家庭支援」を政策に位置付けて実施しているベルギー・フランドレン地域の「Huis van het kind」の取り組みから学びます。

2019年7月20日(土) 13:00～15:30

関西学院西宮聖和キャンパス2号館「リプラ」

参加費：無料

主催：関西学院子どもセンター

ひょうご地域子育て支援大学間連絡協議会

包括的な家庭支援における『子育てひろば』の可能性

申し込み方法

FAXの場合▶ 下記の参加申込書に記入の上、0798-52-4372 にお送りください

メールの場合▶ 参加申込書の内容を saposapo@kwansei.ac.jp までお送りください

※当日、悪天候等により開催中止の場合は関西学院 HP にてお知らせいたします

お問い合わせ先

関西学院子どもセンター地域の子ども・子育て支援事業 さぽさぽ
西宮市岡田山 7-54 **TEL** 0798-52-4509 **FAX** 0798-52-4372

※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください

参加申込書 (FAX用)

お名前(代表者)	
人数 (代表者含む)	
所属/勤務先	
連絡先	e-mail アドレス： 電話番号：
備考	

※記入いただいた個人情報は、本企画に関する連絡以外の目的に使用いたしません。

FAX
 **0798-52-4372**